

www.fishman.com

FISHMAN[®]

ユーザーガイド
PLATINUM STAGE

ようこそ

このたびはフィッシュマンの製品をお選びいただき、ありがとうございます。フィッシュマンでは、最高級のアコースティック・アンプ製品をご提供しています。これらは最高のサウンドを実現するための高品質でプロ仕様のツールです。Platinum Stageがあなたの音楽作りを助け、インスピレーションとなることを願っています。

クイック・スタート

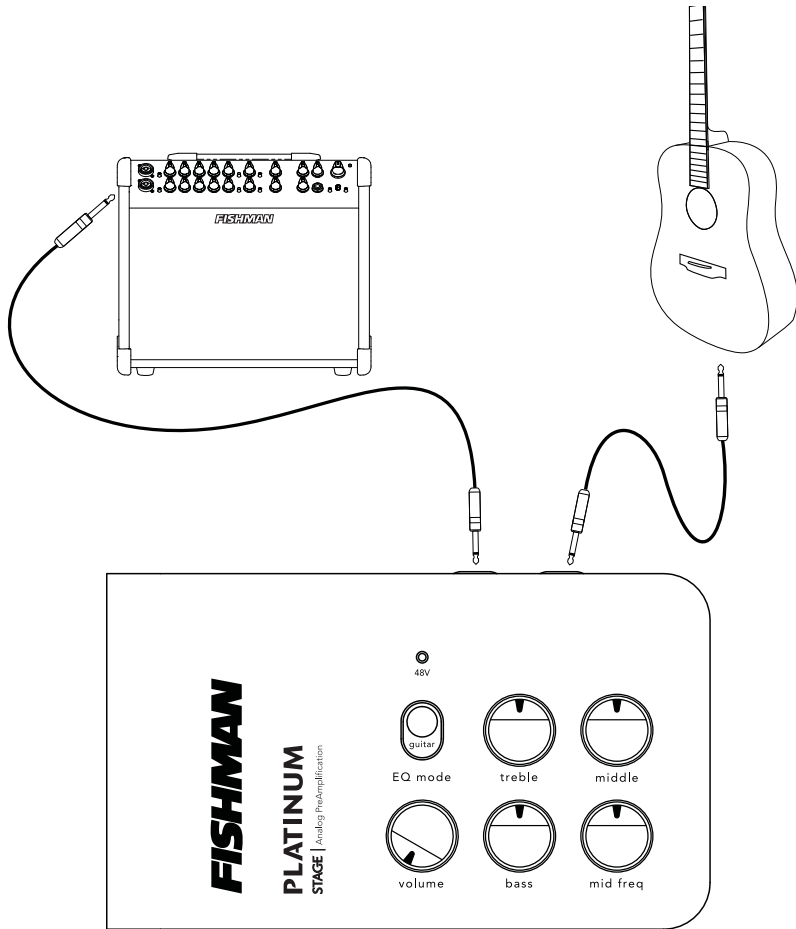
電源 – 新しい9Vのアルカリ電池（電池は付属していません）を入れるか、電源アダプターに接続します。ミキシングコンソールから供給されるファンタム電源を9V電池または電源アダプターの代わりに使用できます。

コントロールの設定 – **volume**を最低値に、その他のコントロールを図のとおりを設定します。Platinum Stageをベース楽器と使用する場合は、**EQ Mode**を**bass**に設定します。その他の楽器は、**EQ Mode**を**guitar**に設定します。

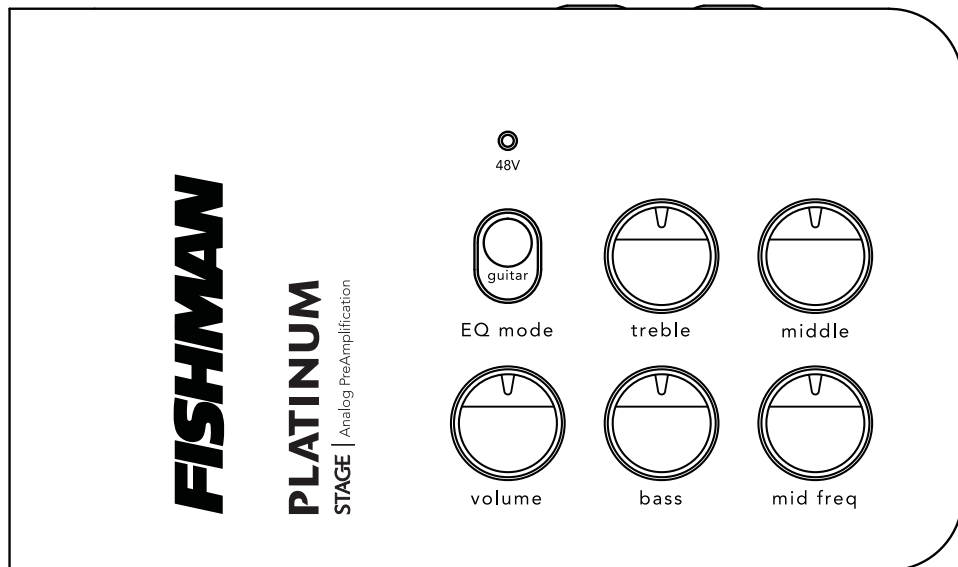
接続 – 1/4インチ楽器用ケーブルまたはXLRシールドを使用します。

trimの設定 – 強く演奏し、**trim**（右側面）を調節して、**clip**表示LEDがときどき点滅するレベルに設定します。

フィードバックをなくす – フィードバックが始まったら、**phase**スイッチの位置を変更します。



フロントパネル



Volume

volumeコントロールは1/4インチ出力から送られる出力の全体的なレベルを調節します。XLR D.I. 出力は常にレベルが固定され、ミキサーのゲインが意図せず変更されることを防止します。最もクリーンなサウンドを実現するには、次に接続したデバイスがクリッピングしない範囲でvolumeをできるだけ高い設定にします。

フロントパネル

EQ Mode

Platinum StageのEQ Mode スイッチは、通常の楽器用プリアンプには見られない、柔軟な音作りを可能にする機能を備えています。

- スイッチが「**guitar**」に設定されているときは、アコースティック・ギターや、その他のほとんどの楽器のレコーディングまたは増幅に適した状態にトーン・コントロールが調節されます。
- スイッチが「**bass**」に設定されているときは、アコースティックまたはエレクトリック・ベースのレコーディングまたは増幅に適した状態にトーン・コントロールが調節されます。

トーン・コントロール

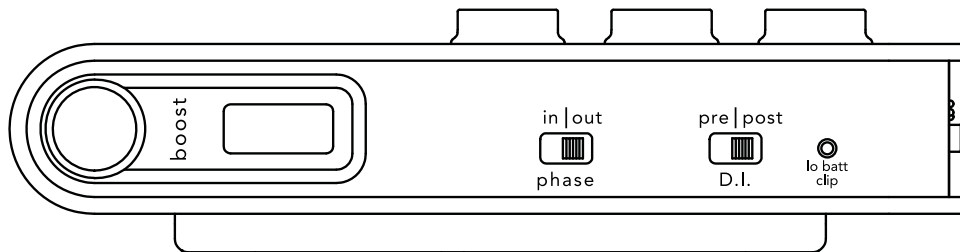
Bass：設定を上げると、ベース・レスポンスが軽い楽器のサウンドに深みと重みを加えることができます。ドレッドノートまたはジャンボ・ギターの大きく響く音を引き締めるには、設定を下げてください。

Middle：このEQ回路には2つのコントロールがあります。**mid freq** コントロールでは、**middle** コントロールでブーストまたはカットする特定の中音域幅を設定できます。

Treble：設定を上げると「抜ける音」に、下げると柔らかく抑えたサウンドになります。

48V：このLEDが点灯しているときは、XLR出力にファンタム電源があり、Platinum Stageに電源を供給していることを示しています。

サイドパネル



Boost

boostスイッチは、ボタンが押し込まれている時だけ出力レベルを増加させます。**boost**スイッチのとなりの**boost**コントロールを回して出力レベルの増加を3dBから12dBまでの範囲で設定できます。

Phase

phaseスイッチは、お使いの楽器の信号の極性をプラス(「in」)からマイナス(「out」)へ反転させ、アンプから送られてくるサウンドとの関係を変更します。通常は、楽器と演奏環境によって、どちらかの**phase**の設定がフィードバック抵抗を高めます。演奏中にどちらが自然なサウンドに聞こえるかによって**phase**を決める方法もあります。演奏環境によっては、**phase**スイッチを切り替えても耳で聞いてわかるような変化はありません。

サイドパネル

D.I. Pre / Post

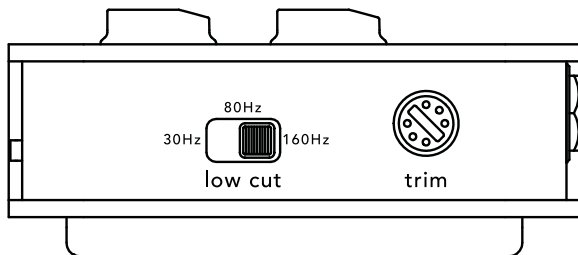
「pre」に設定すると、レベルやトーンを調節する前のフラットな信号を入力から XLR出力へ直接送ります。「post」に設定すると、**volume** コントロールの影響を受けないエフェクト付きのサウンドを送ることができます。

Low Battery / Clip

clip LEDは信号経路の多数のポイントでディストーションをモニタリングします。ひんぱんに点灯する場合は、右側面の**input trim** コントロールを下げてください。

lo batt LED は、電池交換が必要になると点灯したままになります。XLR D.I. 出力のとなりの電池ボックスのふたを開け、新しい 9V アルカリまたはリチウム電池を入れてください。**lo batt** LEDが点灯すると、電池の残り寿命は約 1 時間です。

Trim & Low Cut パネル

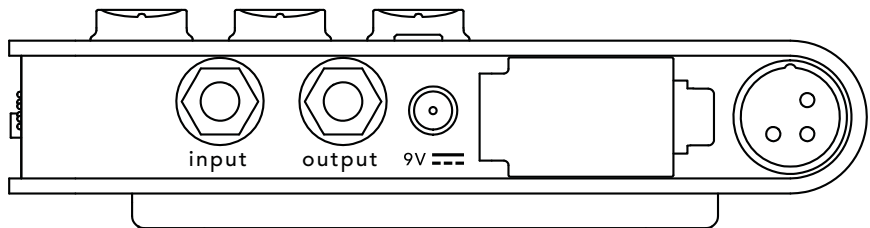


Low Cut: 「low cut」と記された可変ハイパス・フィルターを使い、一部のパッシブ・ピックアップにある超低音域をカットできます。

Trim

入力レベルをお使いのピックアップに合わせて最適化するため、**trim**を上下に調節します。強く演奏し、**trim**を調節して **clip LED** が時々点滅するレベルに設定します。ピックアップ・システムによっては点滅しない場合があります。また、オンボード・プリアンプによっては、最適のレベルに調節するために出力を下げる必要があります。

出力パネル



Input

1/4インチ楽器用ケーブルを使用して楽器を接続します。パッシブ・アンダーサドル・ピックアップ(バッテリーなし)をお使いの場合は、ケーブルの負荷を最小限に抑えるため、できるだけ短いケーブルをお使いください。

Output

標準的な 1/4インチ楽器用ケーブルで **output** をお使いのアンプやミキサー、エフェクト装置に接続してください。また、この出力をレコーディング・システムのアンバランス入力に接続することもできます。

9VDC

電源アダプターを接続します。

XLR D.I. 出力

マイク用ケーブルを接続し、レコーディング機材やミキシングコンソールに出力します。同時に1/4インチ出力を接続している場合は、このD.I.出力のグラウンドは自動的にリフトされ、不要なグラウンドループを防止します。

接続する

ライブ演奏

ライブ演奏をするときに最高のサウンドを実現するには、PAシステムやパワーモニターなど、フルレンジのオーディオ・システムに接続してください。バランスXLR D.I.出力はアウトボードD.I.を除去し、1/4"出力を使用中は自動グラウンド・リフト機能により、高品質でノイズのない信号を実現します。

ダイレクトレコーディング

ダイレクトレコーディングには、Platinum StageのバランスXLR D.I. または1/4"出力が最高のソリューションです。

技術仕様書

入力インピーダンス:	10M Ω
input trimゲイン範囲:	-6dB ~ +14dB
アンプ出力:	
レベル:	$-\infty$ ~ +6dBV
出力インピーダンス:	1k Ω
XLR D.I. 出力:	
レベル (pre EQ):	入力に対し、-10dB
レベル (post EQ):	入力に対し、-6dB
出力インピーダンス:	600 Ω
ベースライン・ノイズ:	-93dBA
ダイナミック・レンジ:	100dBA
トーン・コントロール:	
Low Cut コントロール:	30Hz, 80Hz, 160Hz
Bass コントロール:	± 12 dB @ 150Hz (guitar) ± 12 dB @ 115Hz (bass)
Middle コントロール:	± 12 dB @ 200Hz ~ 3.1kHz; Q = 1.3
Treble コントロール:	± 12 dB @ 6kHz (guitar) ± 12 dB @ 3kHz (bass)
電源:	9V電池、ファンタム電源、9VDC アダプター
使用時標準消費電流:	7mA
9V電池標準寿命:	アルカリ電池 70時間
9Vアダプター:	200mA、センターマイナス

このマニュアルに記載された仕様は予告なく変更されることがあります

www.fishman.com

FISHMAN

【禁無断転載】

FISHMAN TRANSDUCERS 総輸入代理発売元

株式会社 黒澤楽器店